

## ググれ!

欲しい情報があれば、まずググる。情報化社会の現在、どんなことでも調べられる。携帯でもOK.

### 複数のキーワードを入れると絞り込みやすくなる。単語間はスペース。AND検索

- ・ 単語だとヒット数が増える。文で入れると絞り込める。それらの場合によって使い分けたり併用したりする。
- ・
- ・ 次の言葉と合わせると、目的に応じた的確な検索ができる。
- ・ 「ランキング」「売れ筋」「口コミ」
- ・ 意味を調べるときは「意味」「用語」とのAND検索。または「とは」をつけて検索。
- ・ パソコンのエラーへの対処...エラーメッセージをそのまま検索すると解決する場合もある。
- ・ 一つの言葉に対していろいろな表現を試す。
- ・ AND検索をしたくないのにスペースを入れて表現しなければならない複数からの単語は、" "でくると一つの言葉と見なされる。

### OR 検索

多少言葉が違ってても「もしかして」検索がある。

漢字が分からなければひらがなで検索。

同音異義語でヒット数が多い場合は、除外したい言葉に「-」をつける。

表記揺れを認めない場合は、キーワードに「+」をつける。

検索対象がタイトルだけの場合は「intitle:」。本文の場合は「intext:」URLの場合は「inurl:」

site:???.com や site:go.jp で公式ページへ。

この他にも、グーグルの「ヘルプ」や「グーグルについて」を読めば、きっと新しい発見がある！情報化社会では素早く的確な情報を入手して生かす力が必要。パソコンで、携帯で、ググりまくれば国立図書館を携帯しているようなもの！

こんな便利なものがあればいいのに.....と思ったら、まず検索。同じようなことを考えた人が、なんか作ってる場合がある！

料理、時刻表、道順、遊び、買い物、音楽、テレビ、全て情報さえあれば迷うことなく情報を生

かし切れます。情報化社会の是非はともかく、もうそうなっちゃったんだから、活用しなきゃ！